

1. 題材 「紙の違いを溶け方とヨウ素液で調べよう」(化学反応)

2. 目標

3. 指導計画 (全30分)

指導内容	体験方法の留意点
1、場所の指定。実験上の注意。 2、本時の課題をつかむ。 「トイレットペーパーとティッシュペーパーの違いを溶け方とヨウ素液で調べよう」	1、立ったまま状態も可。見える位置に。
3、「トイレットペーパー」と「ティッシュペーパー」の違いをたずねる。 4、用途によって、紙に特徴があることの説明を聞く。 5、実験方法を聞く。 ①2つの紙コップに、トイレ紙とティッシュ紙をそれぞれに入れる。 ②それぞれの紙コップに3cm深さに、ぬるま湯を入れる。 ③割り箸で、かるくまぜて、様子を観察する。 ④両方の紙コップに、ヨウ素液を数滴、落として、色の変化を見る。 ⑤トイレ紙の方が、青色に染まることを確認する。 6、実際にやってみる。【5分】 7、片付ける。準備したバットごと、後ろのテーブルに移動させる。	2、体験を重視したいので、説明は、必要最小限留める。 ★あまり、はげしく混ぜないようにする。 時々、割り箸で、紙を持ち上げてみる。 ★トイレ紙には、デンプンが含まれていることをしる。 ★トイレ紙は、デンプン糊で固められているので、水に溶けることがわかる。 3、指示にしたがって、片づける。 ★トイレ紙もティッシュ紙も指定された容器に廃棄する。 ★紙コップは、乾かして再利用する。

参考：